



ライブラリー

2026.7

《令和8年7月16日発行》

福崎町立図書館 図書館だより No. 126

福崎町西治360番地1 TEL. 0790-22-3790
https://www.town.fukusaki.hyogo.jp/library/

小さな緑をインテリアに



『小さな緑の世界テラリウムをつくろう』
(ミシェル・インシアラーノ 著 草思社 627.8/イ)

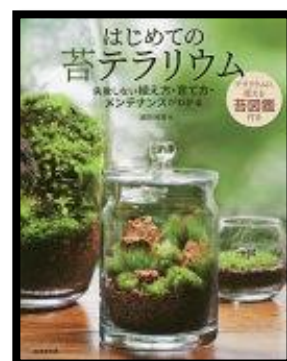


『フィギュアを添えて楽しむ
多肉植物のかわいいミニチュアガーデン』
(インタープランツネット 監修 日東書院 627.7/フ)

生活の中に植物があると癒されませんか？
庭でたくさんの植物を育てられたらいいのですが、場所も時間もない、さらに育てるのが苦手な方はテラリウムや、小さな鉢植え、ミニ盆栽などを置いてみてはどうでしょうか。テラリウムとはガラス容器のような透明な入れ物の中で植物や小動物を育てる方法のことを言います。サボテンなどの多肉植物や、エアプランツ、苔などを入れることができます。ゆびさきでつかめるくらいの大きさの鉢で、小さな植物を育てることもできます。盆栽も大きな本格的な物でなくても小さいものでも十分魅力を感じられます。緑を生活に取り入れたいと思ったら、まず最初は小さくて、場所も選ばず、手入れも簡単な植物から初めてみてはいかでしょうか。



『ゆびさきにかわいいみどり』
(ayumitt 種田あゆみ 著 627.8/ア)



『はじめての苔テラリウム』
(園田純寛 著 成美堂出版 627.8/ソ)

図書館カレンダー

※行事・イベントは変更や中止になる可能性があります。

※ は休館日です。

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5 えほんの じかん 11:00~	6 資料整理日	7	8
9	10	11	12	13	14	15 おはなし会 11:00~
16	17	18	19	20	21	22 子ども 映画会 14:00~
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 資料整理日	4 えほんの じかん 11:00~	5
6	7	8	9	10	11 キャンドル ナイト	12
13	14	15	16	17	18	19 おはなし会 11:00~
20	21	22	23	24	25	26 子ども 映画会 14:00~
27	28	29	30			

図書館からのお知らせ



キャンドルナイト

日時 9月11日(金) 日没～

場所 図書館玄関前

今年もキャンドルナイトを開催します。

エコキャンドルの優しい光と、心地よい音楽で秋の夜長を楽しんでください。

予約は不要です。ぜひお越しください。



トライやるウィーク

今年も町内の中学生たちがトライやるウィークで職業体験をしました。今年は6人の生徒さんがカウンター作業、本の返却、書架整理などの図書館業務を行いました。また図書館応援隊の布絵本グループの活動に参加したり、自分達のおすすめ本の棚も工夫して作りました。おすすめ本は貸出できます。どんな本があるかはぜひ図書館で確認してください。



こどものほん

・2年生 3・4年生 5・6年生

かいとう どろぼう なぞ と ほん 怪盗・泥棒・謎解きの本



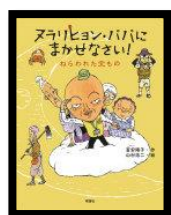
『すてきなミんぐみ』(トミー・アンゲラー さく)

くろマントにくろいぼうしのミんぐみ。このミんぐみは、こわーいどろぼうです。ミんぐみのくろマントをいつぎつぎに宝をうばいます。でもあるおんなのこに宝をどうするのかと聞かれ、ミんぐみはとてもすてきをことを思いつきます。



『ヌラリヒョン・パパにまかせなさい! ねらわれた宝』

(富安陽子 作)



ドロロン村では人間と妖怪、神さまと一緒に仲良く暮らしています。なかでも村役場のヌラリヒョン・パパはとっても頼れる妖怪です。こんな穏やかな村に見慣れない人が現れます。この人はいったい誰なのでしょう?!



『怪盗ブラックの宝物』(那須正幹 作)

おばけ屋敷と呼ばれている洋館の解体現場でつけたスケッチブックと壊れたダビデ像は、怪盗ミスター・ブラックが隠した財宝のありかをしめしている! 本当に財宝は存在するのか? そして見つめることが出来るのか?...



『怪盗うみねこの事件簿』(阿津川辰海 作)



夏休みの2週間をおばさんの家で過ごすことになったケン、いとこのヒサト、ヒサトの同級生のカオリと怪盗うみねこの謎に挑む! 怪盗うみねこは一見知らない物ばかりを盗んでいくのですが...。同級生3人トリオは謎をとくことができるのか?!

百鬼夜行シリーズ (ほん) (だ) (な)

百鬼夜行シリーズは京極夏彦のデビュー作「姑獲鳥の夏」が第1巻になる人気シリーズです。「京極堂」という古本屋をしながら陰陽師として“憑き物落とし”もしている中禅寺秋彦が怪異の関係する謎を解き明かしていきます。1巻が32年前に刊行されて、スピンオフも含めると19冊出版されています。しかも一冊の厚さが半端なく分厚い物もあって超長編と言っても過言ではありません。最新作の「鵺の碑」もなかなかの分厚さです。しかし読みやすく続きが気になり、ページを次々とめくってしまいます。ページ数も多く重い巻もありますが、これからの季節におすすめします。

『姑獲鳥の夏』



(京極夏彦 著 講談社 F/キョ)



(京極夏彦 著 講談社 F/キョ)

YA図書おすすめ本

図書館にはYA(ヤングアダルト)コーナーがあります。ここには中高生のみなさんに読んでほしい本が置いてあります。児童書スペースの奥にYAの看板を吊るしています。自習コーナーの横には悩み、受験や進路の参考になる本を中心に置いています。勉強のやり方がこれでいいのかと悩んだり、将来の進路を決める参考にしたり、みなさんのお手伝いができる本がたくさんあります。ぱらぱらとめくだけでも何かいい考えが浮かぶかもしれません。ネットもいいですが“本を読む”ことによって得られるものも大きいですよ。